

環境特集

さらば、プラスチックごみ

【問い合わせ】  
環境都市推進課 ☎(888)5708



マイボトルで  
お得にエコ♪

マイボトルやマイカップを積極的に利用して、ペットボトルや使い捨てプラスチックカップを減らしましょう！

保温・保冷性に優れたもの、軽量のもの、お手入れがしやすいもの、飲み口ひとつとってもふたのコップに注ぐタイプや、飲み口に口をつけて飲むタイプ、サイズや色、デザインもさまざまなものがあります。そして、マイボトルで飲み物を買うことができるお店もあります。中には、マイボトルなどを持っていくと割引になるお店もあります。ぜひご利用ください！



マイカップのご利用は気軽に声掛けください

実践！環境にやさしい取り組み

マイカップをお持ちいただくとお店のポイントが貯められます！

亀の町ストア(南通)  
マネージャー/チーフ

松岡貴子さん



お店がオープンした当初から、お客さまの希望があれば、マイカップを使用した飲み物の提供を行っています。また、マイカップを持ってくることで注文していただく、「あきエコどんどんプロジェクト」のポイントを貯めることができます(9ページ参照)。

今のごころ、利用しているかたが少ないので、お店側からもっとマイカップの利用を提案できれば...と、思っているところなんです。スタッフにお声掛けいただけましたら対応しますので、気軽にご相談ください。お待ちしております！

プラスチックを  
減らすあれこれ

★使い捨てのラップではなく、繰り返し使える保存容器を利用する  
★過剰な包装を断ったり、袋入りやトレーに載っている商品はなるべく選ばない

★使い捨てのストローやスプーン、フォークなどを使わない(マイ箸、スプーン、フォークを使う)  
★プラスチックを使う時も、なるべく長く使うよう心掛ける  
★シャンプーや洗剤などは、詰め替えの袋のものを使う



各企業でもプラスチックごみを減らす取り組みを推進中です

使い捨てストローではなく紙製ストローを使用する、包装紙を紙製の袋に替える、植物由来のバイオマスプラスチックや生分解性プラスチックを活用するなど、脱プラスチックの取り組みが各店舗・企業などで行われています。

環境にやさしい取り組みは地域みんなで！事業者のみならず、ぜひ、さらなるご協力をお願いします。



環境にやさしい取り組みは地域みんなで！事業者のみならず、ぜひ、さらなるご協力をお願いします。

実践！環境にやさしい取り組み

紙製ストローの使用でプラスチックごみ削減！

秋田キャッスルホテル(中通)  
ダイニングレストラン

ザ・キャッスル店長  
佐々木慎さん



昨年10月から紙製ストローを扱うようにしました。プラスチック製のものと遜色なく使うことができますので、安心してご利用いただけます。またホテルとしても、クリアファイバーを紙製のものにした

★環境のために私たちにできること…ほかにもあります！

## 雑がみ分別に チャレンジ！

秋田市の家庭ごみの中身を調べる組成調査によると、令和元年度は、家庭ごみの中の約8.5%がリサイクルできる雑がみでした。

食品やお菓子の空き箱、ティッシュの空き箱、トイレトペーパーの芯、封筒など、リサイクルできる雑がみを分別することで、家庭ごみ用袋の節約にもなり経済的です。家庭ごみに捨ててしまいがちな紙類を分別し、ごみ袋をワンサイズ小さいものへチェンジしましょう！



★雑がみ分別

ワンポイント

使用済みの紙袋や封筒に雑がみをたたんで入れておいて、いつばいになったら紙ひもで結んで、古紙の日に集積所へ出しましょう。

★リサイクルできないものは  
事前に取り除こう

ティッシュの箱のビニールや紙袋のビニールひも、布ひもなどは外して家庭ごみへ。食品の油や汚れがついた紙、線香の箱など、においのついている紙も家庭ごみです。異物が混ざると、リサイクルがうまくできなくなってしまう。

## 始めよう！ 資源集団回収



町内会などの団体が資源の集団回収を行った場合、奨励金を交付します。昨年1年間で591団体が参加し、交付額は合計約1千133万円でした。

集団回収は、ごみの減量や資源のリサイクルを進めるだけでなく、ものを大切にすることを育み、地域のコミュニケーションづくりにもつながります。この機会に資源集団回収に取り組んでみませんか？

新たに資源集団回収に取り組もうとする場合、市への団体登録が必要です。詳しくは、環境都市推進課へお問い合わせください。

☎(888)5708

### 資源集団回収奨励金

- ◆ 1回につき450円(月1回のみ交付)
- ◆ 空きビン・空き缶  
11kgあたり1.5円
- ◆ 新聞・段ボール・紙パック  
11kgあたり2円
- ◆ 雑誌 雑がみ11kgあたり6円

実践！環境にやさしい取り組み

集団回収を続けることで町内の意識の高まりを感じています

八橋四区町内会

環境衛生部長 相馬慶嗣さん



毎月、第2・第4日曜に町内全体で取り組みがあります。資源集団回収を始めたのは約7年前で、回数を重ねるうちに、みなさんの分別の意識の高まりを感じるとともに、協力してくれるかたが増えてきてうれしく思っています。

町内の収益はみなさんに喜ばれるものに換え、還元したりしています。これも住民のみなさんの意識を高めることにつながっていると思います。何よりも、回収作業の場は、体を動かして会話をするなど、お互いのコミュニケーションのきっかけにもなっています。環境のため、町内のため、これからも続けていきたいと考えています。



## あきエコ どんどん プロジェクト

「あきエコどんどんプロジェクト」は、スマートフォンなどを利用して、エコアクション(環境にやさしい活動)に楽しく参加できるアプリです。参加登録無料、個人情報の登録も不要。

### レジ袋辞退で2ポイントゲット！

例えば、対象店舗などでレジ袋を辞退すると2ポイントがもらえます。ほかにも、マイカップ持ち込みなどのエコアクションでポイントをためて抽選を行い、賞品をゲットしましょう！

まずは、右のコードから読み込んでアプリのダウンロードを！



【問】環境総務課 ☎(888)5704